

2019年4月5日

各位

株式会社 紀陽銀行

『平成30年度「紀陽イノベーションサポートプログラム」』の採択企業を決定 ～4社に対し事業化に向けた長期支援を実施します～

株式会社紀陽銀行（頭取：松岡 靖之）は、地方創生に向けた事業性分野の取り組みの一つとして、創業後まもない企業やベンチャー企業、新たな事業分野への進出をめざす事業者さまへのご支援を目的に、平成27年度より「紀陽イノベーションサポートプログラム」を実施しています。

平成30年度は、10月29日から12月17日まで募集をおこない、合計20の事業者さまよりご応募をいただきました。採択企業は、各研究開発テーマについて技術面および市場に関する知識と経験が豊富な外部専門家による評価委員会の評価をもとに総合的に判断し、4社を採択しました。

なお、採択企業には、事業計画のブラッシュアップや事業化・商品化に向けたサポートプログラム（支援計画）の策定をおこないます。今後、サポートプログラムを実施していく中で、研究成果や課題に応じて当行が持つソリューション機能等を活用し、専門家等と協議しながら適切な支援メニューを提供します。

紀陽銀行は、地域事業者の皆さまと一体となり、地方創生に積極的に取り組んでまいります。

記

【平成30年度「紀陽イノベーションサポートプログラム」採択企業4社（50音順）】

分野	採択企業 (所在地)	代表者氏名	所在地	事業テーマ
社会課題 解決	(株)アイスティサイエンス	佐々野 僚一	和歌山市有本 18-3	尿中薬物の全自動分析システムの開発
情報通信	Intelligent Style(株)	樋渡 達也	大阪市北区大深町 3-1 グランフロント大阪	オープンデータを考慮した道路分野のハイブリッド型点群エディタの研究開発
環境	富士化学工業(株)	宇治田 雄一郎	和歌山市中之島 1570	環境及び人とペットの身体に優しい抗酸化剤の開発及び実用化
ものづくり 技術	マイクロバイオファクトリー(株)	清水 雅士	大阪市北区豊崎 3-15-5	発酵工学を利用した化学品の製造・販売事業

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール8「働きがいも経済成長も」、ゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」につながる取り組みです。

